

オオカミフォーラム 2023

比べてみよう！ オオカミが守る自然の多様性と活力

【オオカミ絶滅のままの日本】

シカやイノシシなど増え放題、生態系崩壊に対して有効策なし／カモシカ、ライチョウ、野鳥など野生生物が減少／アライグマ、キョンなど外来種は増え放題／農業、交通に被害多発

■ 山形

4/1 (土)

■ 伊東

4/5 (水)

■ 東京

4/7 (金)

■ 金沢

4/9 (日)

■ 鳥取

4/15 (土)

■ 鹿児島

4/16 (日)

【オオカミ再導入27年後の 米国イエローストーン】

オオカミの捕食でエルクジカは 1/4 に激減／植生が回復してビーバー、カワウソ、鳥類など野生生物回復／オオカミの生息頭数はほぼ安定

2023/4/1 (土) ~ 4/16 (日)

参加費無料

※ 要予約

※ 各会場ともコロナ対策により定員厳守が求められています。お手数ですが、参加ご希望の方は
1. 希望会場 2. お名前 3. 連絡先(住所・電話・メールアドレスなど)を下記宛てに3日前まで
にお申し込みください。先着順で受け付けさせていただきます。

【お申し込み】 一般社団法人 日本オオカミ協会 〒415-0531 静岡県賀茂郡南伊豆町伊浜 2687-56
Tel&Fax: 0558-64-8800 e-mail: wangshang0309@gmail.com



ねらい：オオカミ再導入を急げ！

シカ、イノシシなどの野生獣類の増加が社会問題になってから半世紀近くなりますがその勢いは増すばかりです。国土の豊かさを支える自然生態系・生物多様性は劣化する一方です。シカの増えすぎは、カモシカ・ツキノワグマ・鳥類・魚類・昆虫・土壤動物など野生生物を減らし絶滅に追い込みつつあります。さらに、農林業被害、山村社会の衰退消滅、自動車・列車事故などの増加が加速化しています。

この最大の原因は、明治期にオオカミを絶滅させたことにあります。オオカミは、シカやイノシシ、ニホンザルやタヌキなどを捕食して増えすぎを抑制し、生態系の調節機能を維持します。国土の生態系と日本人の生活と産業の保全のためにはオオカミの復活が欠かせません。しかしオオカミに対する多くの国民の誤解偏見は根深く、その復活のための再導入を阻んでいるのは誠に残念です。

対照的に欧米社会ではオオカミの科学的理解が進み、オオカミを保護する法律すら整備されています。今や殆どの国にオオカミが生息するヨーロッパでは、住民との共存共生が進んでいます。米国では絶滅地域へのオオカミの再導入すら実現しています。

そこで、今回の『オオカミフォーラム 2023:比べてみよう！オオカミが守る自然の多様性と活力』では、オオカミ再導入 27 年後の米国イエローストーンと 100 年以上絶滅のままの日本の状況を多くの皆様にお聞き頂き、一緒にお考え頂く機会を提供いたします。

米国のオオカミの保護に関してはイエローストーン国立公園で自然保護教育に従事しているスティーブ・ブラウン氏にお話し頂き、オオカミ不在のままの日本については各地の識者および日本オオカミ協会の皆様に報告して頂きます。



＜スティーブ・ブラウン氏 プロフィール＞

イエローストーン国立公園公認ガイド。自然生態系講師歴 20 年以上。マイアミ大学生物学・生態学・哲学専攻、オハイオ州立大学院日本語、日本文学修士、モンタナ州立大学動物学修士。交換留学生として来日。モンタナ州立大学でイエローストーン生態学・日本史講師。イエローストーンを中心にアラスカからカリフォルニアまで各地の国立公園で自然教育プログラムに従事。会社設立以降 21 年間 4 万人以上の日本人ツーリスト、学生を教育。日本初め多くの国で野生動物の生態や自然保護管理を講義。一社) 日本オオカミ協会学術会員。

【講演】スティーブ・ブラウン（自然保護教育：Adventure Yellowstone, Inc.）

【企画監修】丸山直樹（野生動物保護学、自然保護文化論：JWA 会長、農博、東京農工大名誉教授）

〔山形〕4月1日（土）13:30～16:30

やまぎん県民ホール（定員 30 名）

山形県山形市双葉町一丁目 2-38

（世話人：田村明男）

【話題提供】菅原 卓（JWA 会員、医師）

〔伊東〕4月5日（水）13:30～16:30

伊東市八幡野コミュニティセンター（定員 30 名）

静岡県伊東市八幡野 1189 番地の 172

（世話人：三島秀介）

【話題提供】三島秀介（社会教育：JWA 会員）
星野正興（JWA 顧問、日本基督教団牧師）
ティム マククリーン（自然愛好家）

〔東京〕4月7日（金）18:30～21:00

学士会館（定員 70 名）

東京都千代田区神田錦町 3-28

（世話人：石川裕一）

【話題提供】石川裕一（環境文化論：JWA 副会長、北大フェロー、(株)プラウ CEO）

〔金沢〕4月9日（日）13:30～16:30

金沢大学サテライトプラザ（定員 40 名）

石川県金沢市西町三番丁 16 番地 金沢市西町教育研修館内

（世話人：中島 和）

【話題提供】渡辺隆一（自然保護教育：JWA 長野県支部副会長、理博、信大特任教授）

〔鳥取〕4月15日（土）13:30～16:30

鳥取県立生涯学習センター県民ふれあい会館
4F 大研修室（定員 60 名）

鳥取県鳥取市扇町 21 番地

（世話人：辻本篤郎）

【話題提供】辻本篤郎（JWA 会員）

〔鹿児島〕4月16日（日）13:30～16:30

ポラーノ・ポラーリ（定員 20 名）

鹿児島県鹿児島市唐湊 2-10-2 レンブートル宣教修道女会内

（世話人：有馬一成）

【話題提供】有馬一成（JWA 南九州支部副会長、農博、鹿大准教授）

【主催】一般社団法人 日本オオカミ協会 【後援】伊豆新聞本社、ライオンズクラブ天城環境保存委員会

一般社団法人 日本オオカミ協会 〒415-0531 静岡県賀茂郡南伊豆町伊浜 2687-56
TEL & FAX: 0558-64-8800 wangshang0309@gmail.com <http://www.japan-wolf.org/>